

異なる環境下におけるグループワークの教育効果比較

——対面（2019年度）、オンライン同時双方向（2020年度）、オンデマンド（2021年度）——

木本 圭一

（関西学院大学国際学部教授）

前提

本報告の対象授業である「ベンチャービジネス創成」では、7名または8名の本学出身のIPO社長に1回ずつ、起業のきっかけと発想、その後の発展経緯、現時点での会社経営方針などを講演いただき、受講者はそこから起業家精神およびビジネスモデルを学ぶ。

さらに、ビジネスプラン作成の方法論を聴講した上で、ビジネスアイデアを提出し、同じカテゴリーのアイデアを有する者でグループが編成され、グループごとのビジネスアイデアをリーンのキャンバス図に落とし込んで、ビジネスプランを作成していく。

2020年度および2021年度は、新型コロナ禍対応のため、対面授業が実施できなかった。国際学部では、2020年度はほぼ全科目オンライン、2021年度は語学・演習の他、少人数授業は対面、多人数授業はオンデマンドのみ（オンライン同時双方向は不可）となった。

2020年度は、前年度行っていたグループワークの方法をほぼそのまま踏襲して実施した。2021年度に受講者数は150名を超える科目となったので、オンデマンド実施となり、昨年度までのグループワーク実施方法が使えなくなった。オンデマンドで昨年度と同様の効果を得るにはどうすればよいかが大きな課題となった。

授業で実施した方法は、GoogleDocument（以下、GD）をグループの共有ワークスペースとし、授業としてはオンタイムでグループワークを行うのではなく、共有スペースへの書き込みをグループメンバーが行うというものである。

授業概要（2019年度、2020年度、2021年度）

2019年度は対面授業であり、IPO社長の講演も対面で実施した。

2020年度はオンライン授業であり、IPO社長の講演はオンデマンド配信し、グループワークは昨年度の対面での方法と同様のものをオンライン同時双方向で行った。

2021年度は、グループワークも含め、すべてがオンデマンドになった。2021年度のグループワークは、まずビジネスアイデアを予め提出してもらい、同じカテゴリー（顧客層またはビジネスモデルが同じようなもの）ごとにグループを編成し、それぞれに一つのGDを設定して、そちらに各メンバーが書き込みを行っていくことによって、オンタイムではないが、検討が進むようにした。

GDのみでは、検討不足になることが予想されたので、ZOOM、LINE電話・LINEチャット、eメールなどを併用活用することを推奨した。

オンライン同時双方向の実践と効果（2020年度）

ZOOMのブレイクアウトルームで議論しながら、その内容をグループごとに割り当てたGDに書き込んでいってもらうという方法をとった。講義担当者およびスタッフは、30ほどのGDを常時開いておき、順番に閲覧するようにした。対面と同様、授業終了前20分ぐらいに3～4グループに成果発表を

してもらい、コメントするというを行った。

対面と異なり、画面上のやりとりであるので、なかなか意見を言い合うということが難しかったようである。また5回程度グループで話し合っている中にも中にはビデオオフにしている受講生もあり、信頼関係を醸成することは難しかったようである。

一方、講義担当者等が全グループの議論プロセスをオンタイムでチェックできる点は大きなメリットであった。場合によっては、議論中にコメントするという事も可能であったためである。

オンデマンド・グループワークの実践と効果（2021年度）

GD を一つの共有ワークスペースにして議論していく点は2020年度と同様であるが、オンタイムではないため、グループメンバーがよほど頻繁に書き込みを行っていかないと議論のやりとりによって検討が進むということにならない。ZOOM などの SNS の利用は強制ではなく推奨であったが、利用しているグループは議論が一気に進み、利用していないグループは各自のアイデアを1回出しただけに終わってしまうということが初期のグループワークでは散見された。

一部のグループが ZOOM も LINE チャットも活用し、かなり議論を進めて、成果も出してくるようになったので、そのことを全グループにアナウンスすると、追随するグループが増え、最終プラン作成時には全グループが何らかの SNS ツールを併用して検討を進めていた。

オンデマンド・グループワーク（総括）

対面と同様の信頼関係醸成は望めないが、過去2年度の実践と決定的に異なるのは、時間外学修時間の大幅な増加とビジネスプラン錬成のための情報共有が容易に行えたことである。

そのことによって、グループワークの成果は対面およびオンライン同時双方向の時よりもより良いものになった。